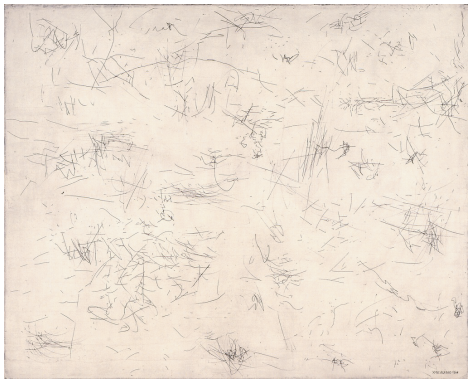
三重の三人

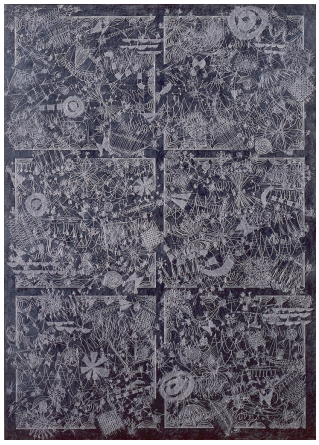


浅野弥衛《作品》1982年

小林研三《ともだち》1951年

伊藤利彦《幡 D》1964年

線と鳥と飛行機と



浅野弥衛《作品》1964年

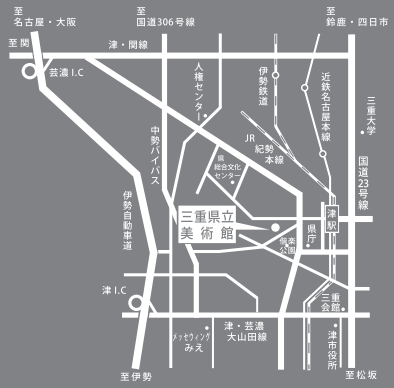
小林研三《春の丘》1975年

伊藤利彦《視点・部屋》1984年

浅野弥衛・小林研三・伊藤利彦

浅野弥衛(1914-1996)、小林研三(1924-2001)、伊藤利彦(1928-2006)の三人は、三重に生まれ、生涯この地を活動の拠点とした作家たちです。ほとんどが白か黒のみの地をひっかいて得られた線が自在に変幻する浅野、明るく穏やかな色彩が童話的なイメージを紡ぐ小林、暗鬱な物質性の強調、観念的な制作の問い直しを経て、箱の中に畳みこまれた晴朗な白のレリーフに達した伊藤と、その作風は全く異なりますが、三人は親交を結んでいました。

先の2006年11月伊藤氏が逝去されたことを機に、追悼の念を込めて、当館の所蔵品によって三人の活動を振り返ります。当館所蔵作品のみで三人の活動を全て網羅することはできませんが、この機会に、三人の遺した作品をあらためて見直すことが、三重の未来につながる何らかのきっかけになればと期待するものです。



三重県立美術館
Mie Prefectural Art Museum
〒514-0007 三重県津市大谷町11
TEL:059-227-2100 FAX:059-223-0570
http://www.pref.mie.jp/bijutsu/hp/
[交通案内] JR・近鉄津駅西口から徒歩約10分